

# 2004年度(2005年3月期) 第1四半期 決算説明会

---

2004年7月27日

**セイコーエプソン株式会社**

# 注意事項

---

## ● 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣による将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

## ● 本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を切り捨て

比率：千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

---

---

1

2004年度 第1四半期決算

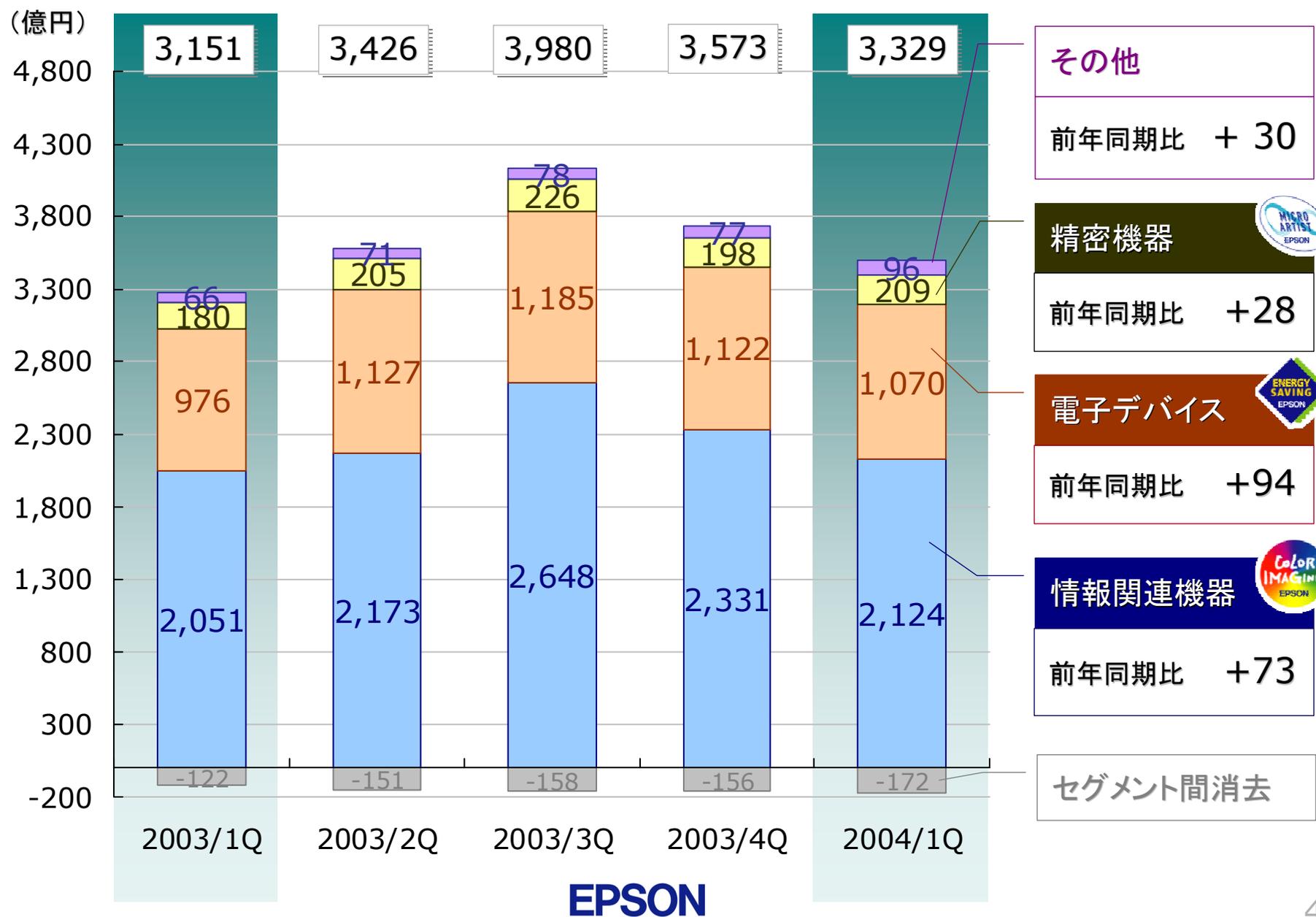
2

2004年度 業績予想

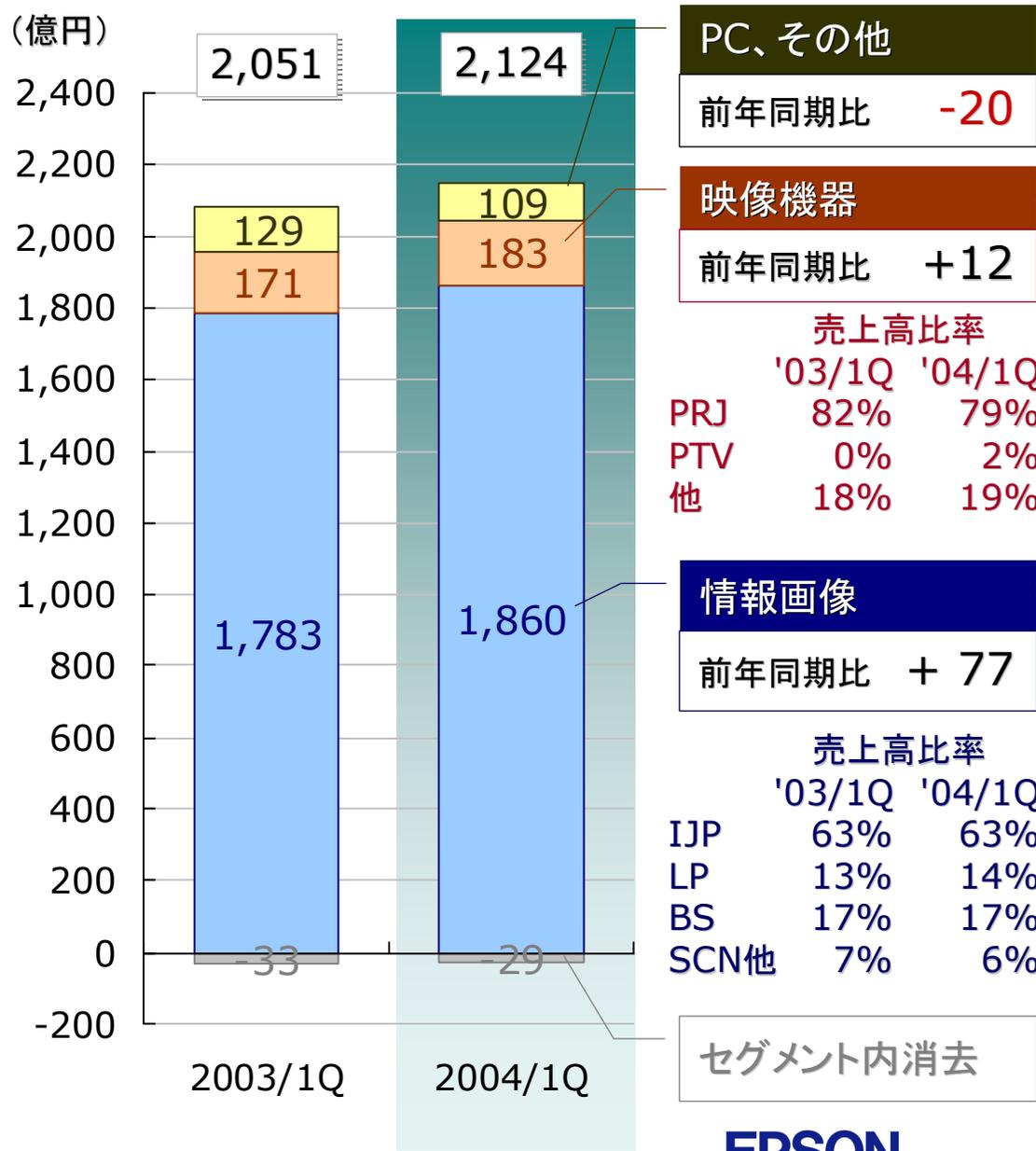
# 決算ハイライト(第1四半期) ▶ 前年同期比

(億円)	2003年度		2004年度		増減	
	1Q実績	売上高比	1Q実績	売上高比	増減額	増減率
売上高	3,151	-	3,329	-	+177	+5.6%
営業利益	142	4.5%	327	9.8%	+185	+130.2%
経常利益	128	4.1%	316	9.5%	+187	+145.9%
税引前利益	122	3.9%	293	8.8%	+170	+139.1%
四半期純利益	59	1.9%	176	5.3%	+116	+195.1%
EPS	38.62円	潜在株式調整後 38.57円	89.67円			
換算 レート	USD	118.50円	109.77円			
	EUR	134.66円	132.28円			

# 四半期売上高推移▶事業セグメント別



# 四半期売上高比較▶情報関連機器



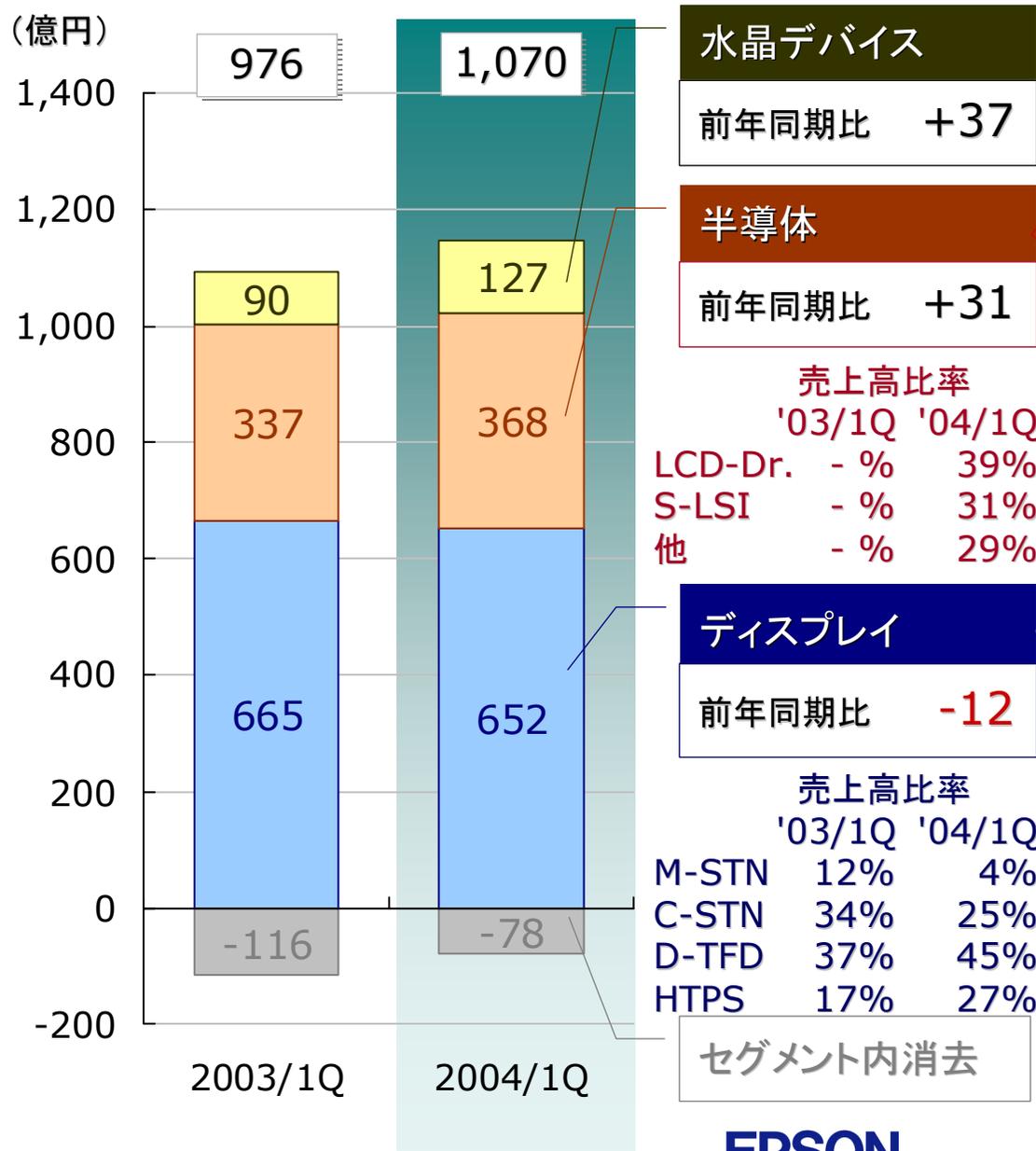
●フロントPRJは低価格機へのシフトの影響を受けたものの日・欧を中心にホーム向け商品の数量増加により増収

●IJP:SFPは数量減少したがMFPの数量増加により増収  
 ●LP:消耗品数量増加により大幅増収  
 ●BS:POS用TMの好調により大幅増収  
 ●SCN:MFP拡大による需要減により大幅減収

- ※ IJP : Ink Jet Printer
- SFP : Single Function Printer
- MFP : Multi Function Printer
- LP : Laser Printer
- BS : Business System
- POS : Point of Sales
- TM : Terminal Module
- SCN : Scanner
- PRJ : Projector
- PTV : Projection TV



# 四半期売上高比較▶電子デバイス

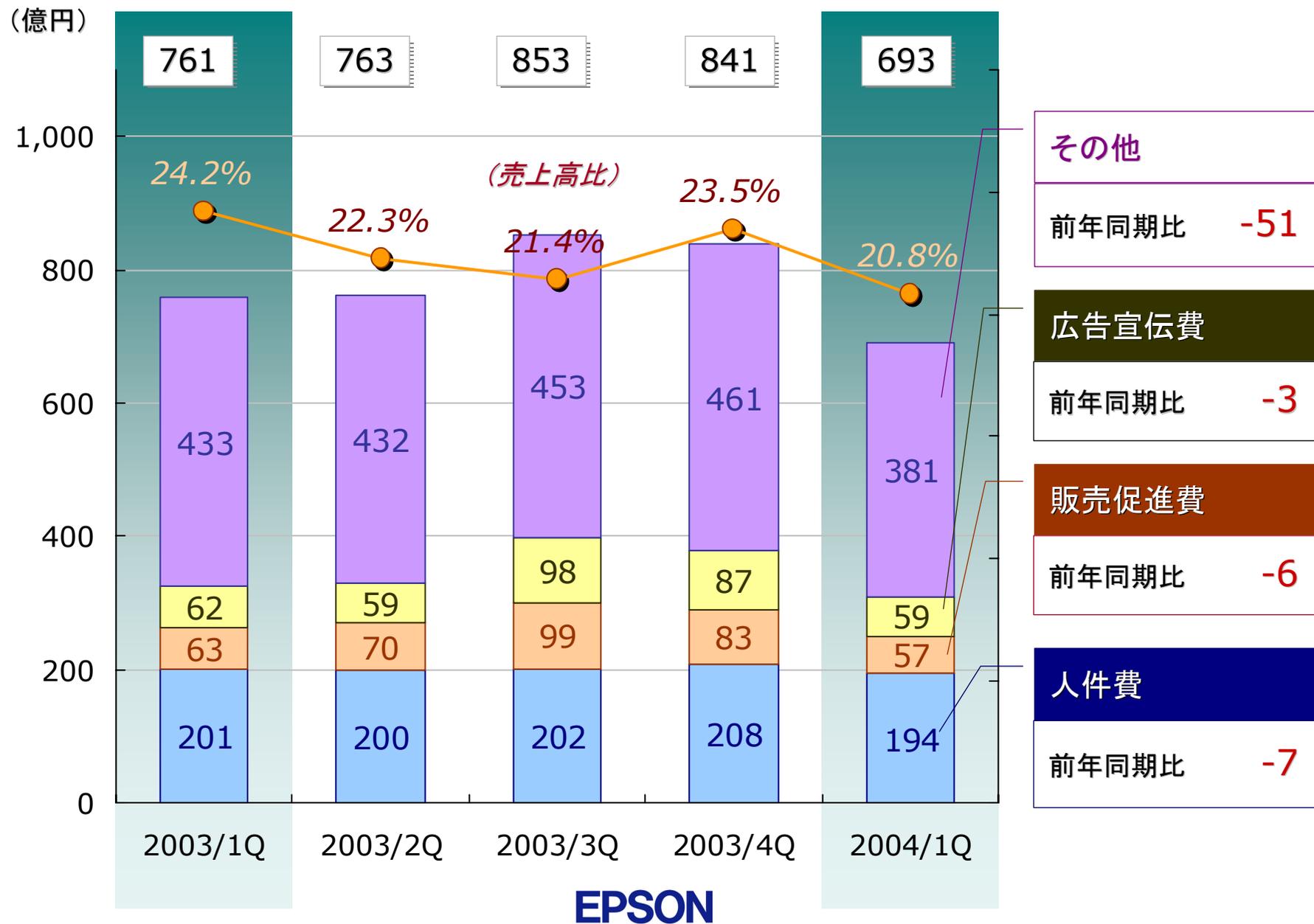


- LCD-Dr: 数量増加するも単価下落により減収
- S-LSI: カメラ搭載など携帯電話高機能化をとらえた画像処理用MGEの数量増

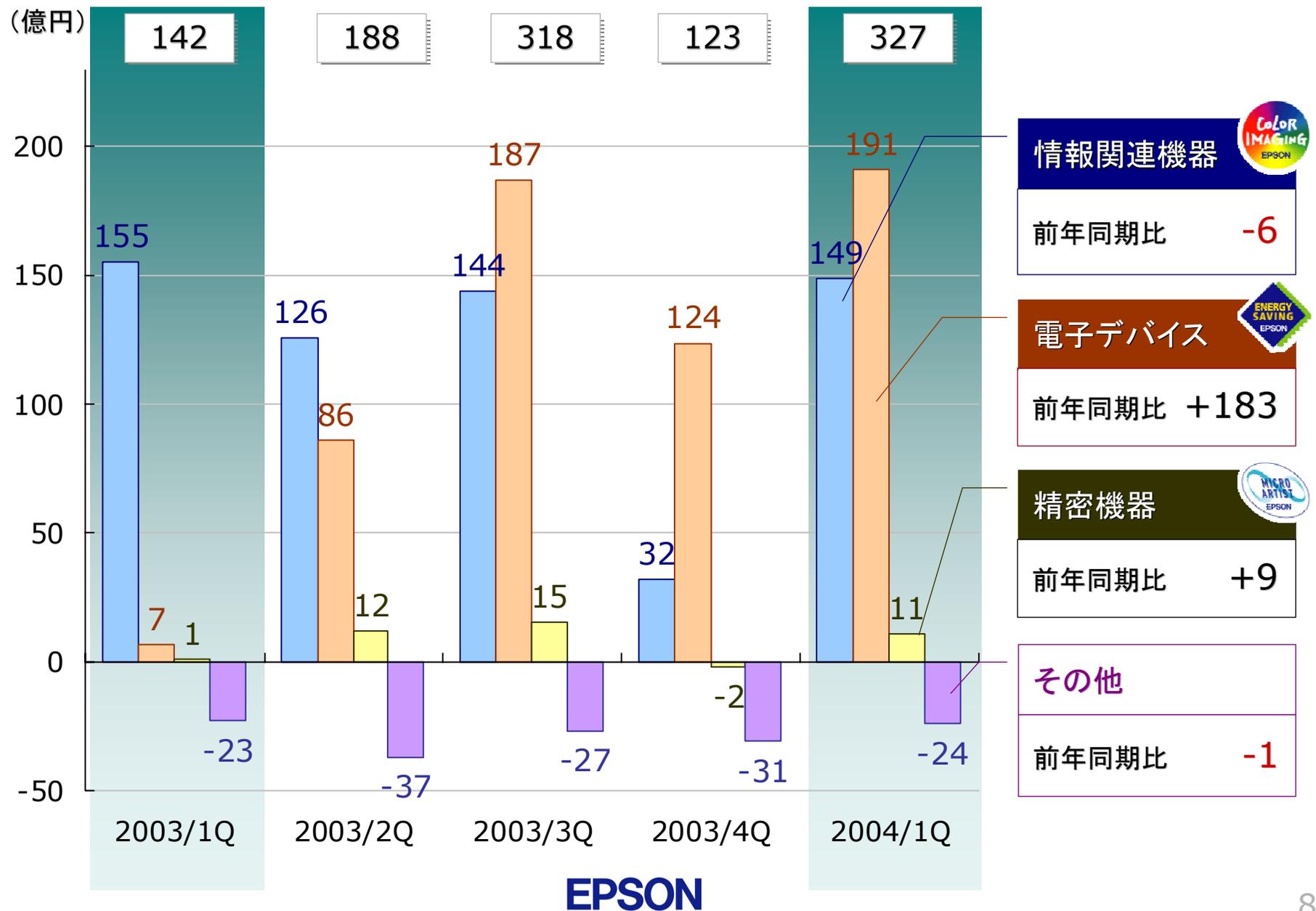
- STN: モノクロは生産縮小により、カラーは他社との競争激化の影響により大幅減収
- D-TFD: 携帯電話のアクティブカラー化進展により大幅増収
- HTPS: プロジェクター市場の好調により大幅増収

※ M-STN : Monochrome STN  
 C-STN : Color STN  
 D-TFD : Digital Thin Film Diode  
 HTPS : High Temperature Poli - Silicon TFT  
 LCD-Dr: LCD Driver  
 S-LSI : System LSI  
 MGE : Mobile Graphic Engine

# 四半期販売費及び一般管理費推移

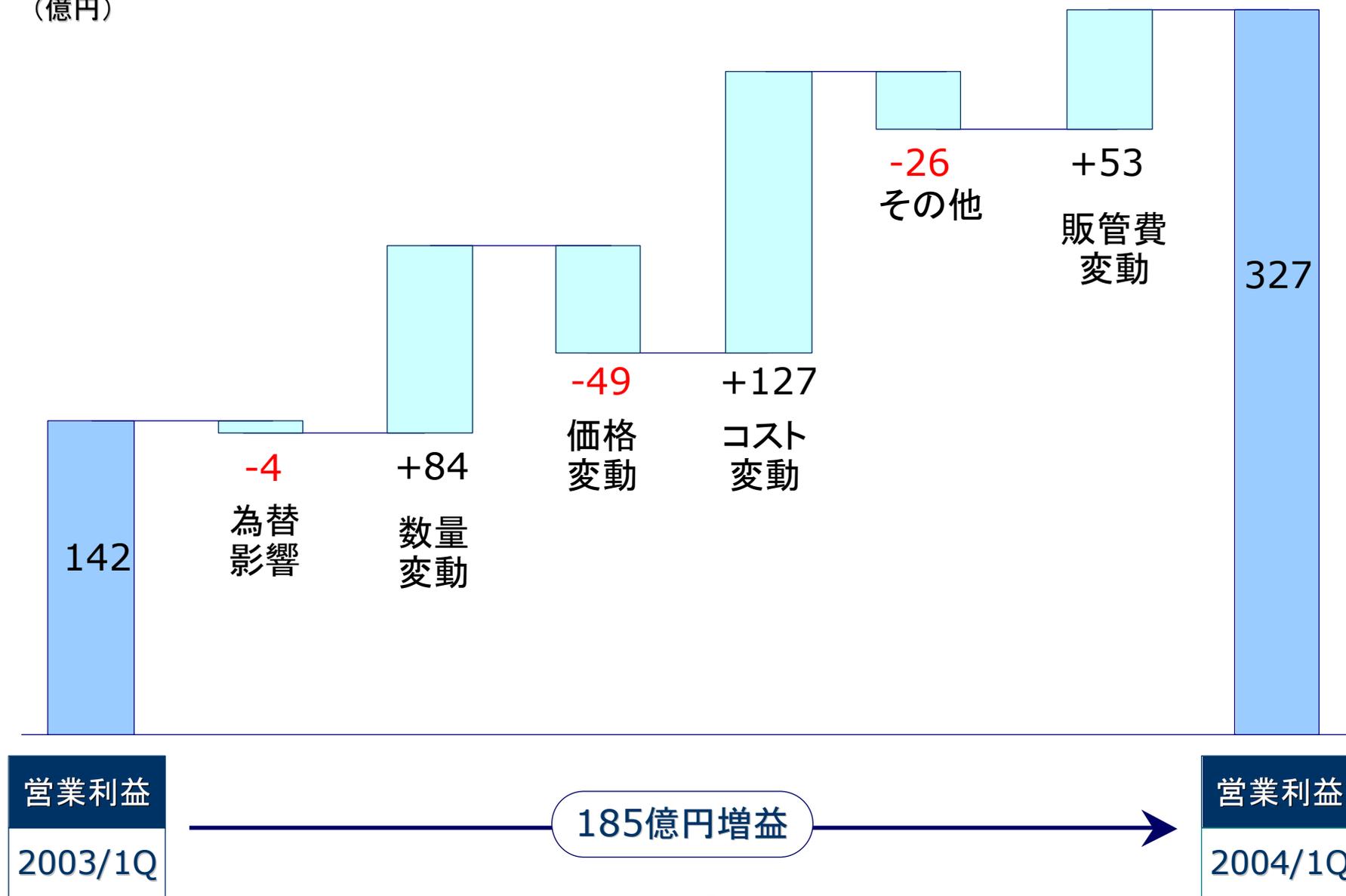


# 四半期営業利益推移▶事業セグメント別



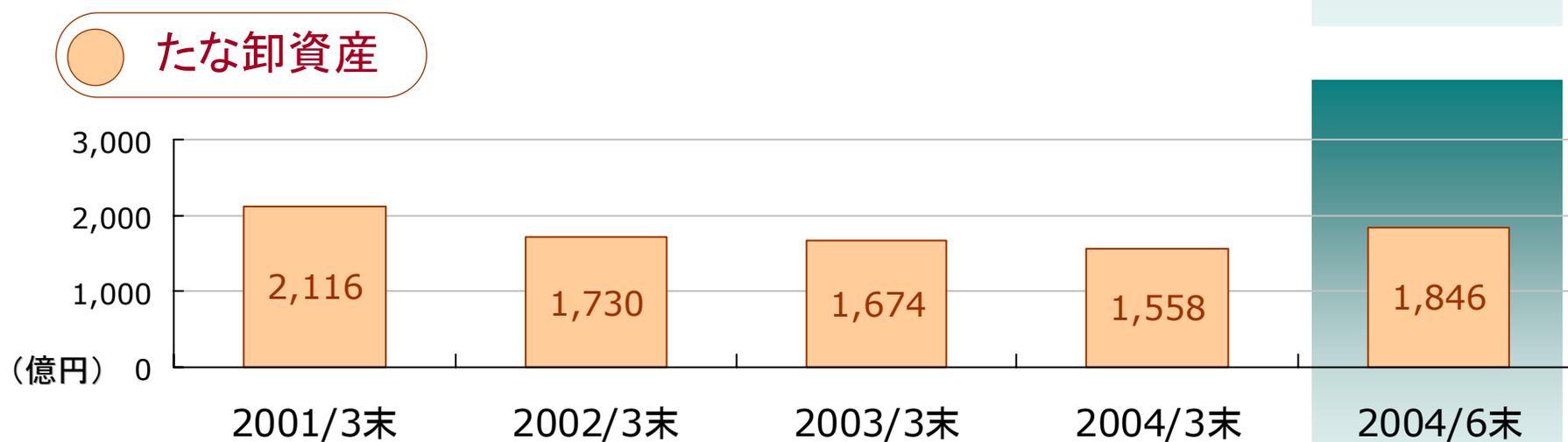
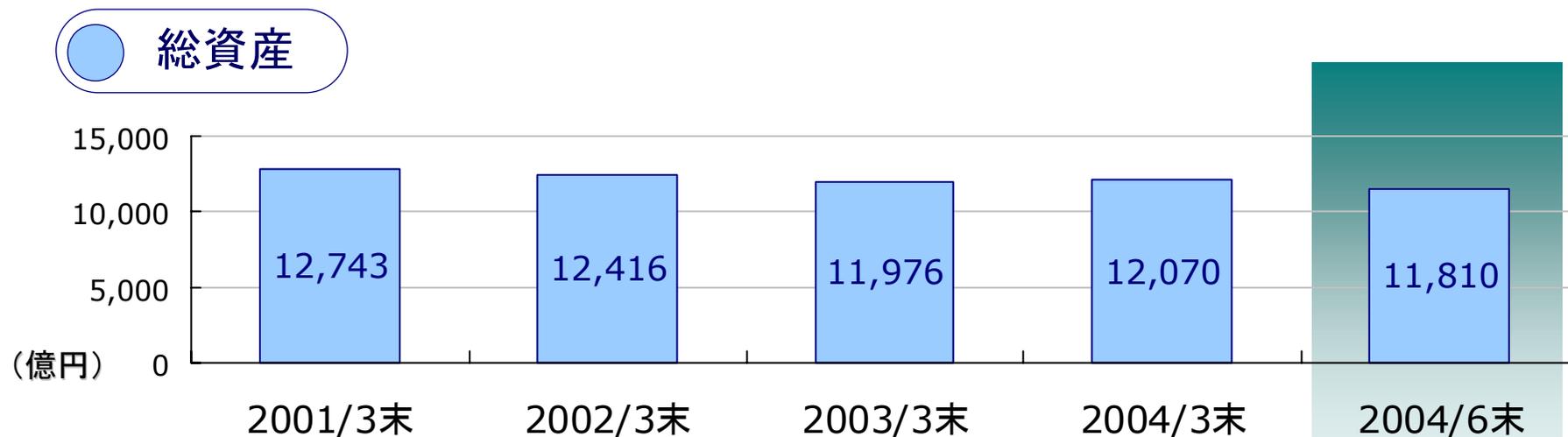
# 営業利益増減要因分析

(億円)



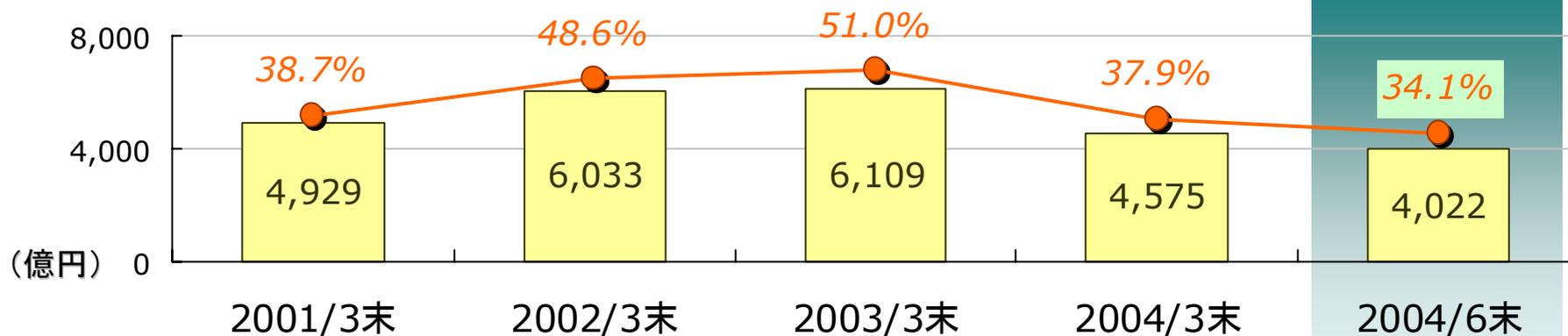
EPSON

# 貸借対照表主要項目推移

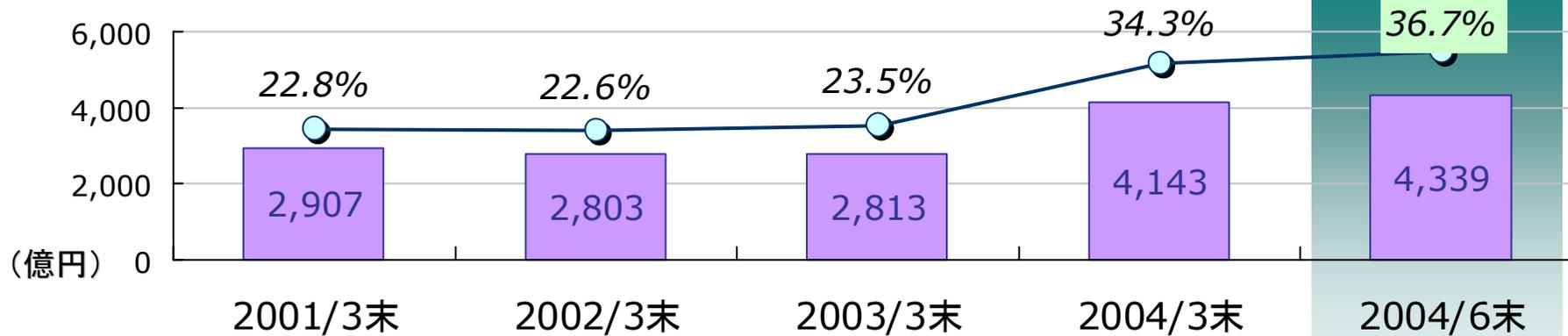


# 貸借対照表主要項目推移

● 有利子負債・有利子負債依存度



● 株主資本・株主資本比率



---

---

1

2004年度 第1四半期決算

2

2004年度 業績予想

**7月5日発表予想**

- 上期:4月27日発表予想を修正
- 下期:4月27日発表予想を据え置き

**本日ご説明する予想**

- 上期:7月5日発表予想を修正
- 下期:7月5日(4月27日)発表予想にSEID予想および設備投資の増加を反映

# 2004年度業績予想▶前期比

(億円)	2003年度		2004年度		増減	
	実績	売上高比	今回予想	売上高比	増減額	増減率
売上高	14,132	-	15,570	-	+1,437	+10.2%
営業利益	774	5.5%	1,170	7.5%	+395	+51.2%
経常利益	736	5.2%	1,130	7.3%	+393	+53.3%
税引前利益	650	4.6%	1,080	6.9%	+429	+66.0%
当期純利益	380	2.7%	650	4.2%	+269	+70.9%
EPS	204.70円		331.02円			
換算 レート	USD	113.07円	107円			
	EUR	132.61円	131円			

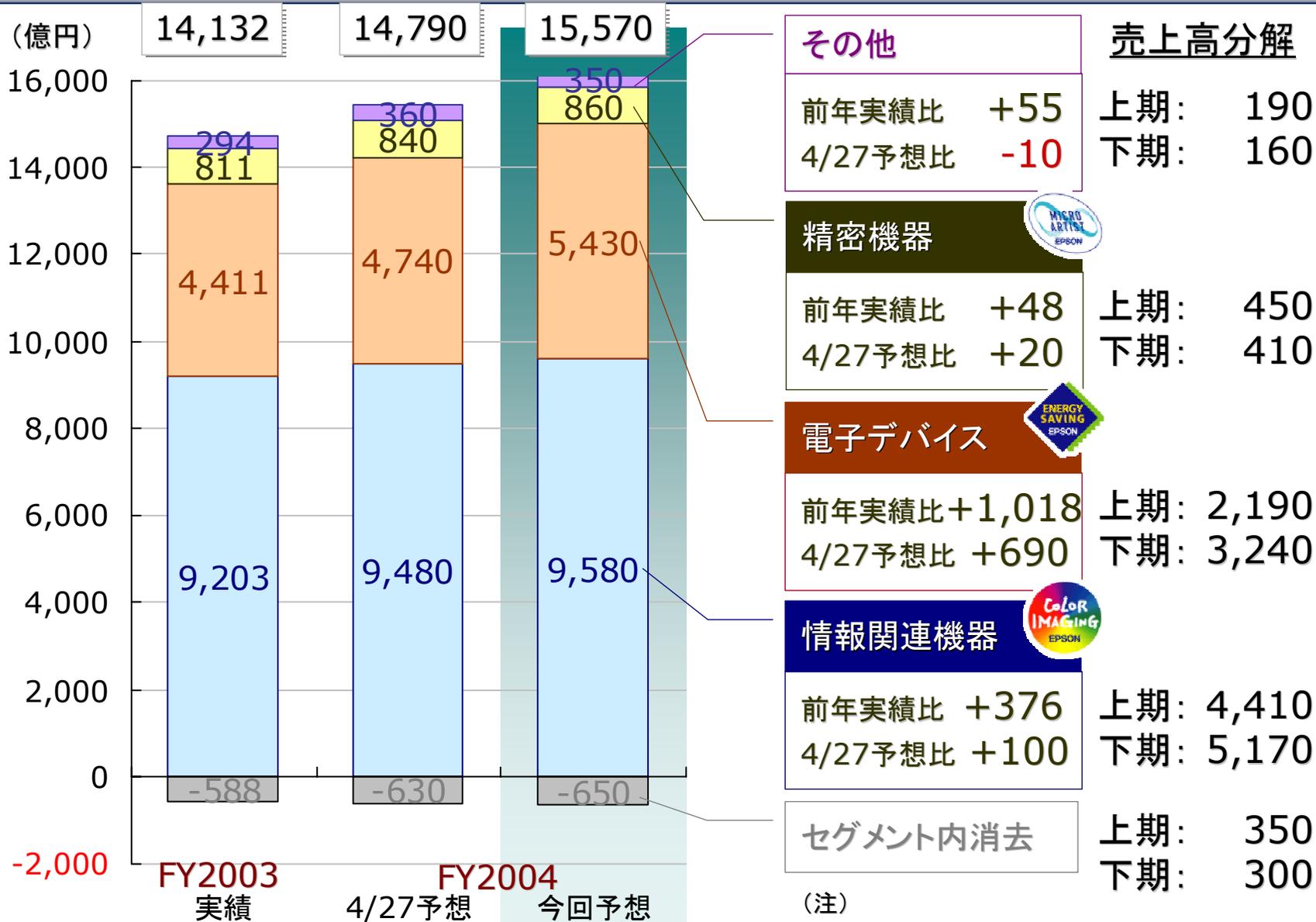
(注)  
 今回予想には、三洋エプソンイメージングデバイス株式会社(SEID)の予想を含みます。  
 なお、当期純利益は、SEID単体の当期純利益に対する三洋電機株式会社持分が、控除されています。

# 2004年度業績予想▶4月27日(期初)予想比

(億円)	2004年度		2004年度		増減	
	4/27予想	売上高比	今回予想	売上高比	増減額	増減率
売上高	14,790	-	15,570	-	+780	+5.3%
営業利益	790	5.3%	1,170	7.5%	+380	+48.1%
経常利益	750	5.1%	1,130	7.3%	+380	+50.7%
税引前利益	720	4.9%	1,080	6.9%	+360	+50.0%
当期純利益	430	2.9%	650	4.2%	+220	+51.2%
EPS	218.98円		331.02円			
換算 レート	USD	105.00円	107円			
	EUR	130.00円	131円			

(注)  
今回予想には、三洋エプソンイメージングデバイス株式会社(SEID)の予想を含みます。  
なお、当期純利益は、SEID単体の当期純利益に対する三洋電機株式会社持分が、控除されています。

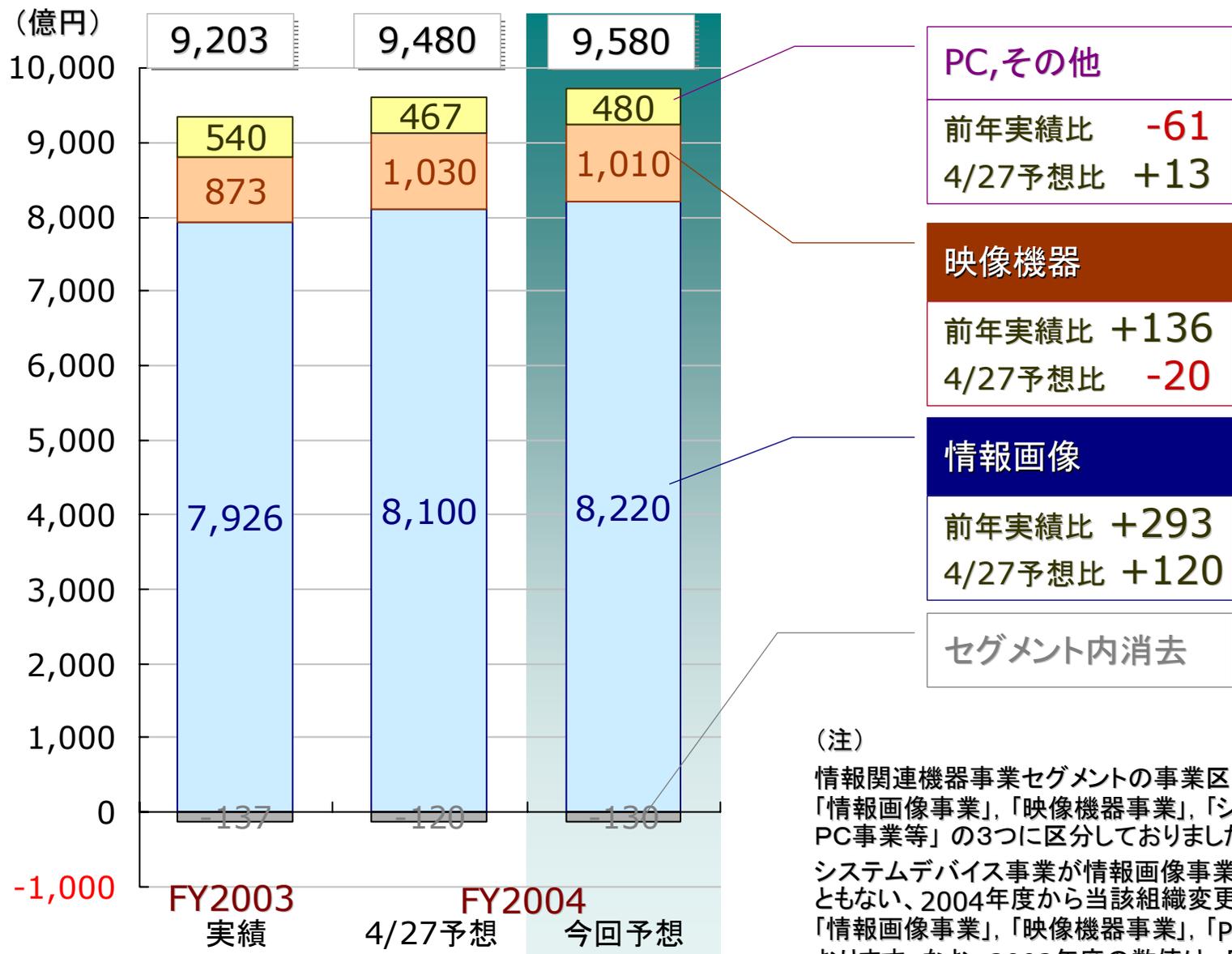
# 2004年度業績予想▶売上高(事業セグメント別)



事業セグメント	前年実績比	4/27予想比	上期	下期
その他	+55	-10	190	160
精密機器	+48	+20	450	410
電子デバイス	+1,018	+690	2,190	3,240
情報関連機器	+376	+100	4,410	5,170
セグメント内消去	-	-	350	300

(注) 今回予想には、三洋エプソンイメージングデバイス株式会社 (SEID)の予想を含みます。

# 事業別売上高予想▶情報関連機器セグメント



**PC,その他**  
 前年実績比 **-61**  
 4/27予想比 **+13**

**映像機器**  
 前年実績比 **+136**  
 4/27予想比 **-20**

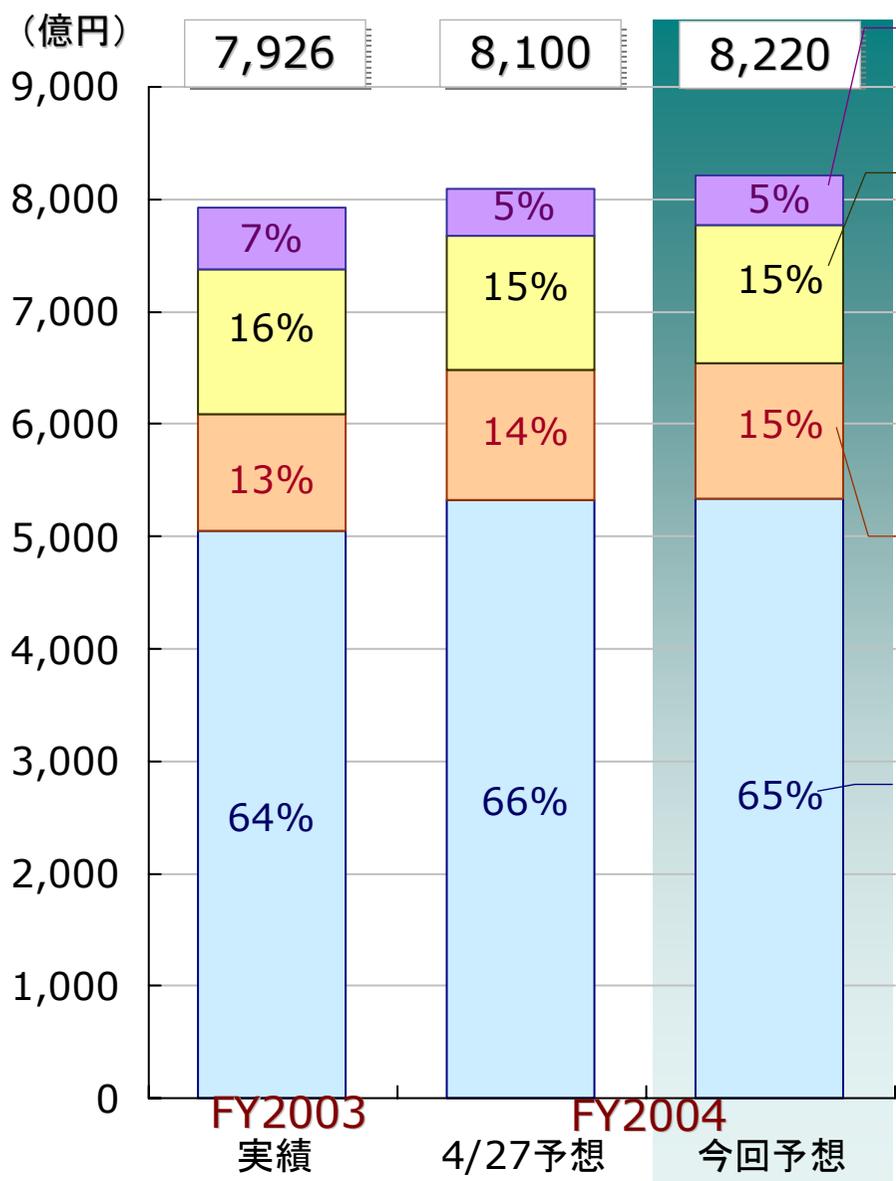
**情報画像**  
 前年実績比 **+293**  
 4/27予想比 **+120**

セグメント内消去

(注)  
 情報関連機器事業セグメントの事業区分については、従来、「情報画像事業」、「映像機器事業」、「システムデバイス・PC事業等」の3つに区分しておりましたが、組織変更によりシステムデバイス事業が情報画像事業に統合されたこととともない、2004年度から当該組織変更を考慮し、事業区分を「情報画像事業」、「映像機器事業」、「PC,その他」に変更しております。なお、2003年度の数値は、区分変更に対応して組換えた後の数値です。



# 事業別売上高予想▶情報画像事業



(注) ビジネスシステムには、従来のSIDMとシステムデバイス事業が含まれます。FY2003実績は調整後の値です。

スキャナその他

ビジネスシステム

- 小売チェーン受注増加 (POS用TM)
- 官公庁受注増加 (SIDM)



POS用Terminal Module TM-J2100

レーザープリンタ

- カラー機が好調に推移



カラーレーザープリンタ LP-9000C

インクジェットプリンタ

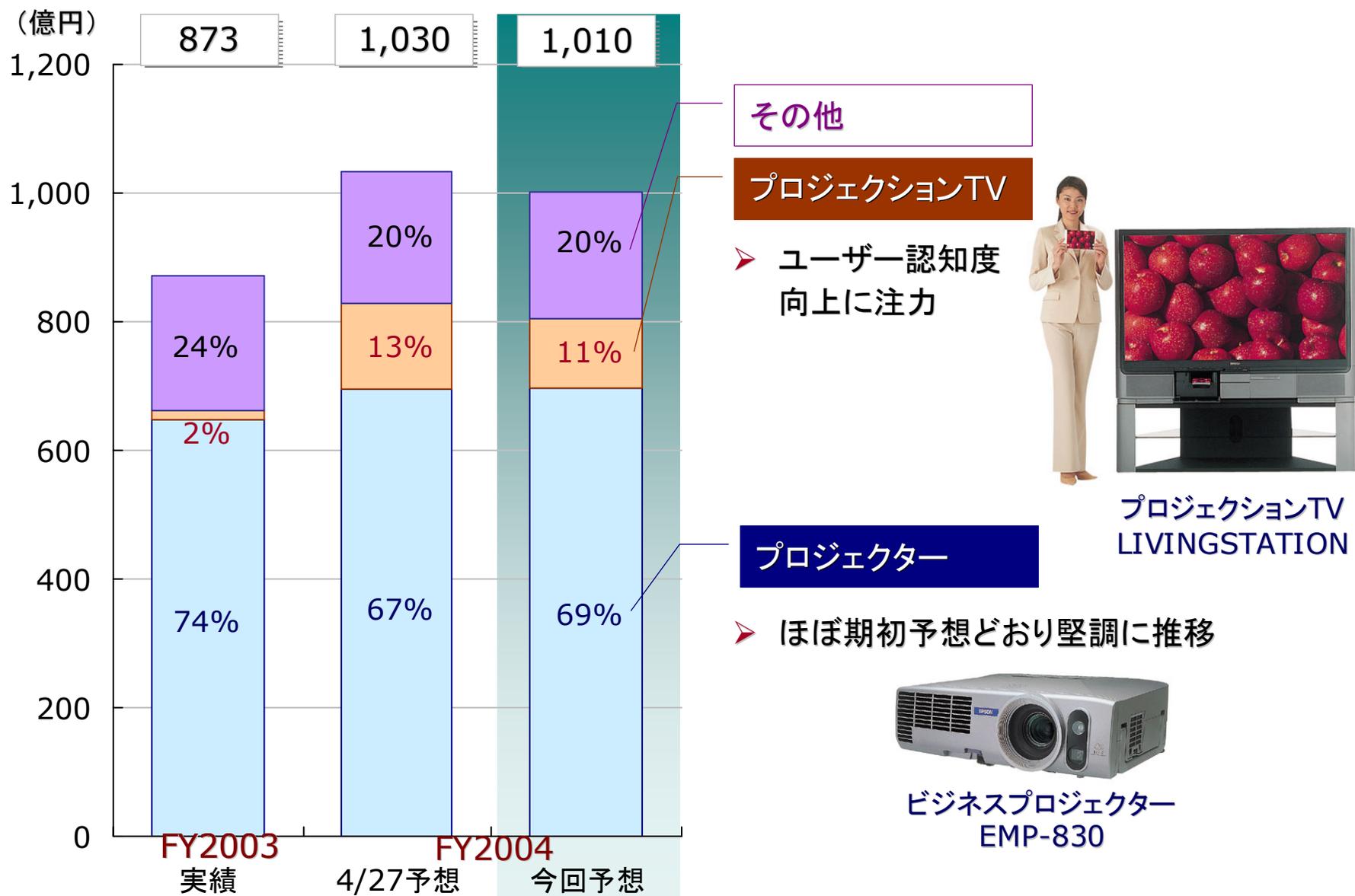
- 米州・欧州でのPhoto SFPが好調
- 新商品は予定通り量産・発売開始



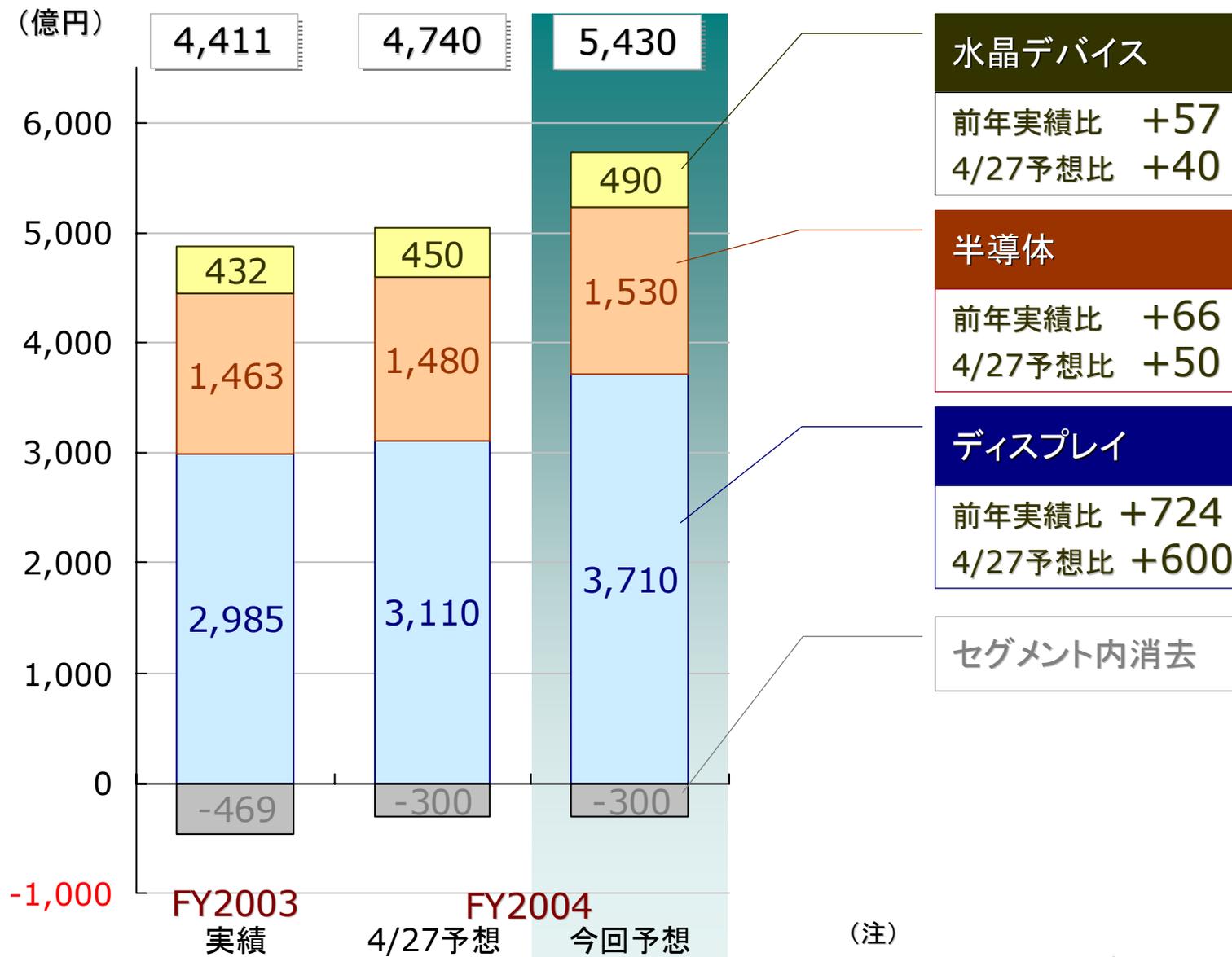
4色顔料(DURABrite)MFP Stylus CX4600



# 事業別売上高予想▶映像機器事業



# 事業別売上高予想▶電子デバイスセグメント



**水晶デバイス**  
 前年実績比 +57  
 4/27予想比 +40

**半導体**  
 前年実績比 +66  
 4/27予想比 +50

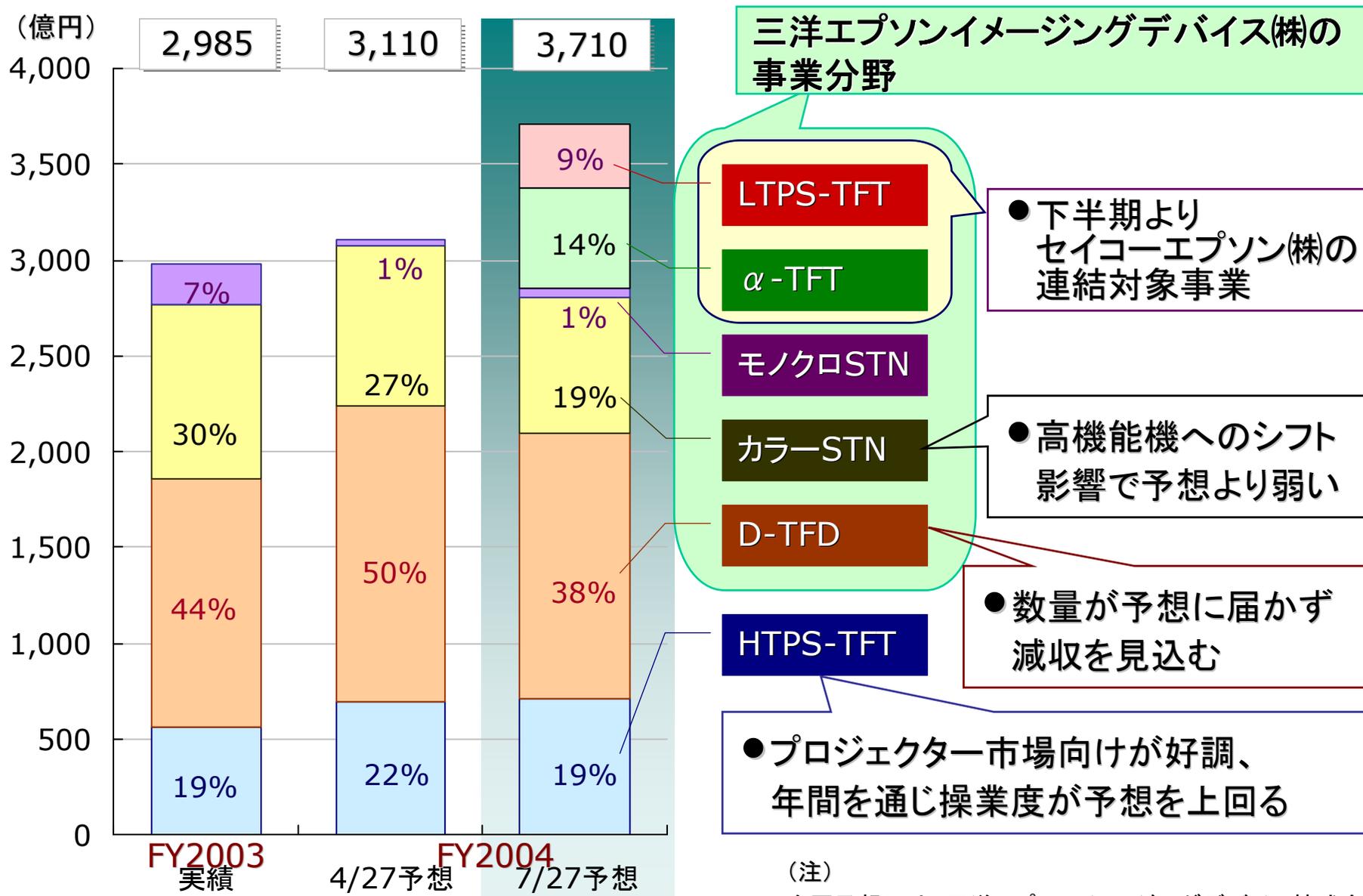
**ディスプレイ**  
 前年実績比 +724  
 4/27予想比 +600

セグメント内消去

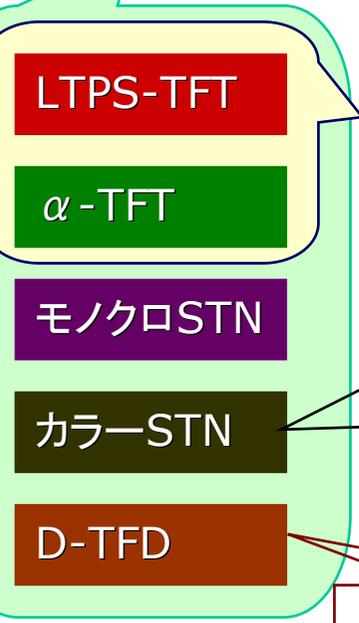
(注)  
 今回予想には、三洋エプソンイメージングデバイス株式会社 (SEID)の予想を含みます。



# 事業別売上高予想▶ディスプレイ事業



三洋エプソンイメージングデバイス(株)の事業分野



● 下半期よりセイコーエプソン(株)の連結対象事業

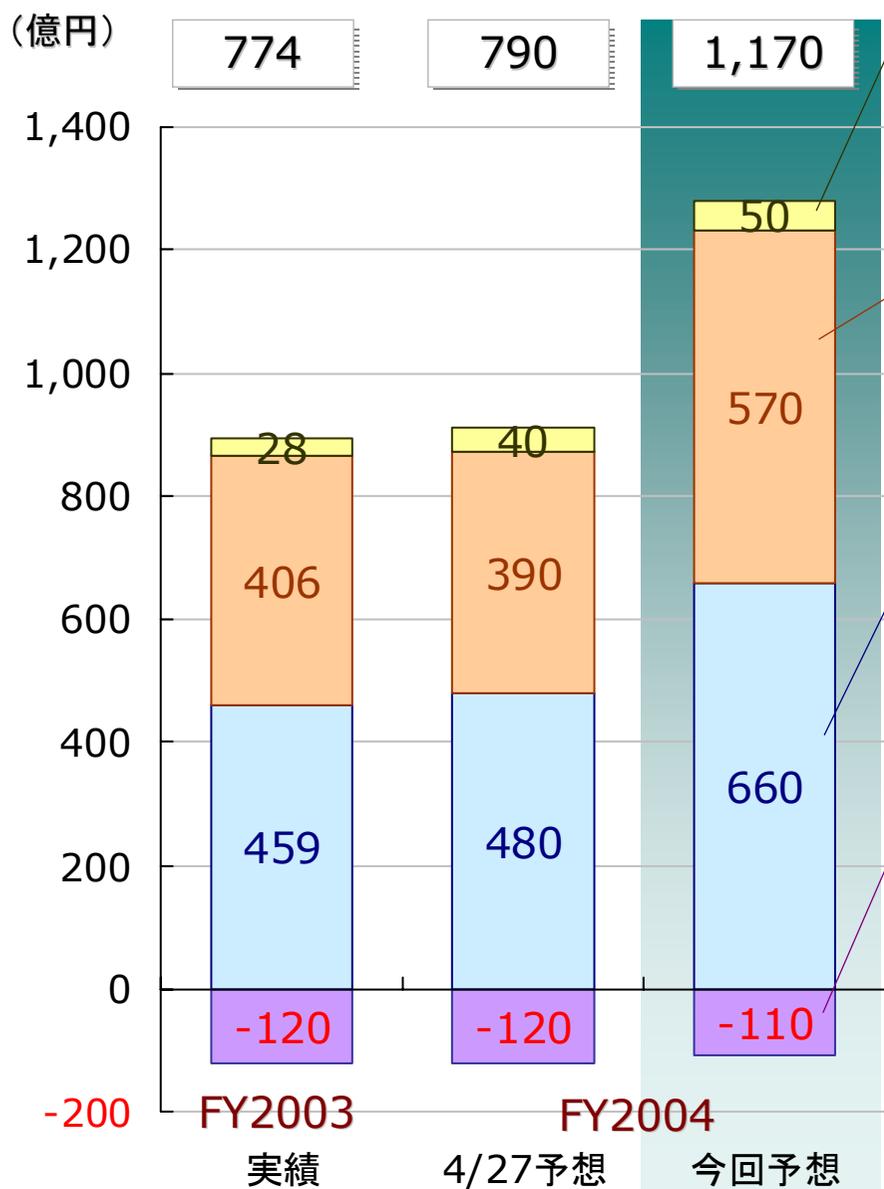
● 高機能機へのシフト影響で予想より弱い

● 数量が予想に届かず減収を見込む

● プロジェクター市場向けが好調、年間を通じ操業度が予想を上回る

(注) 今回予想には、三洋エプソンイメージングデバイス株式会社(SEID)の予想を含みます。

# 2004年度業績予想▶営業利益(事業セグメント別)



## 精密機器

前年実績比 +21  
4/27予想比 +10

## 営業利益分解

上期: 30  
下期: 20

## 電子デバイス

前年実績比 +163  
4/27予想比 +180

上期: 370  
下期: 200

## 情報関連機器

前年実績比 +200  
4/27予想比 +180

上期: 250  
下期: 410

## その他

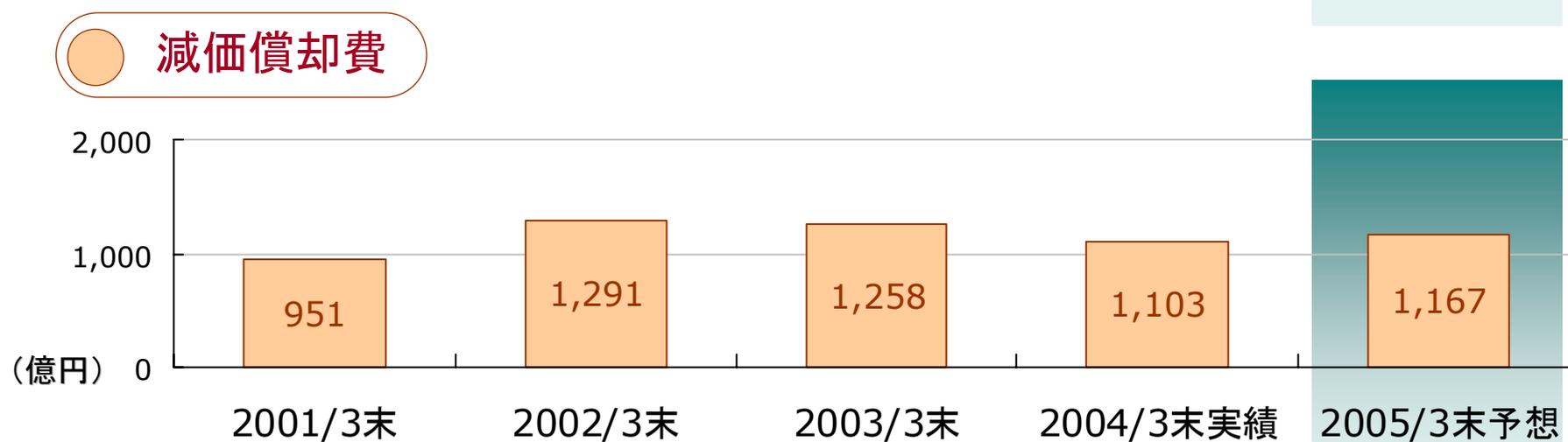
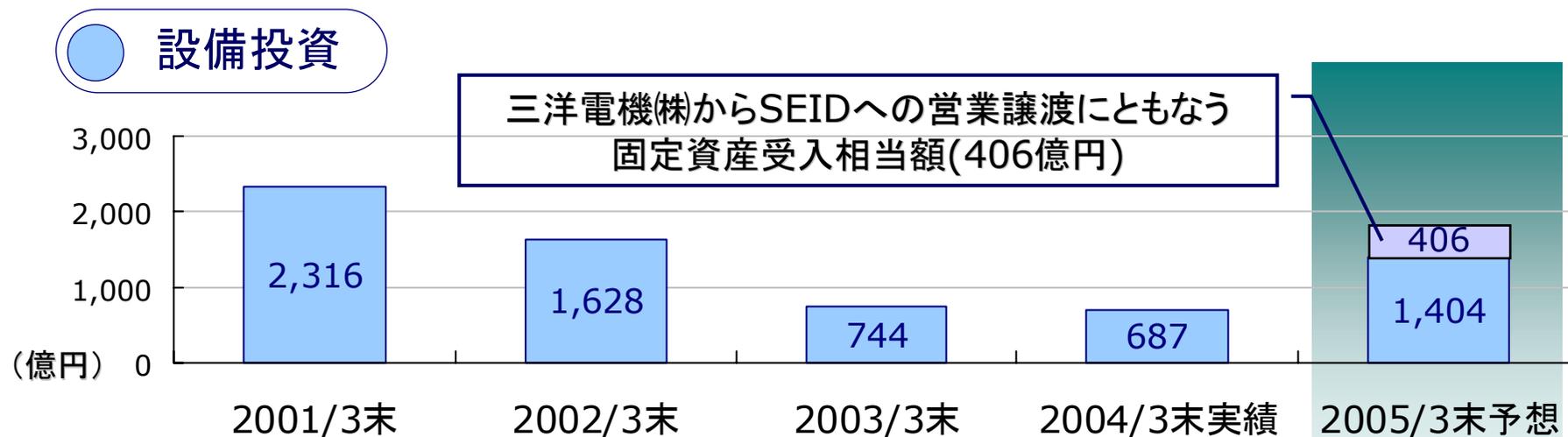
前年実績比 +10  
4/27予想比 +10

上期: -50  
下期: -60

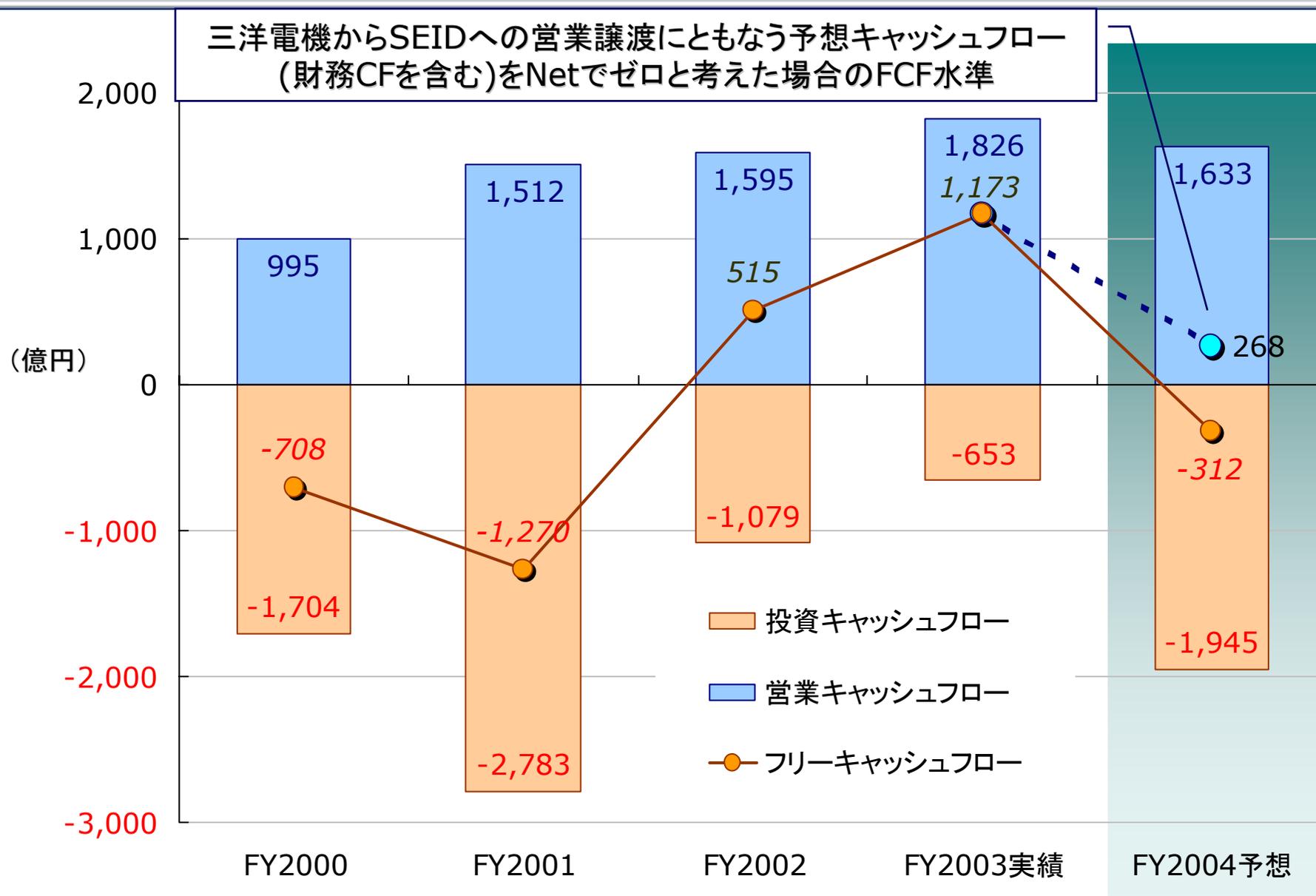
(注) 今回予想には、三洋エプソンイメージングデバイス株式会社 (SEID)の予想を含みます。



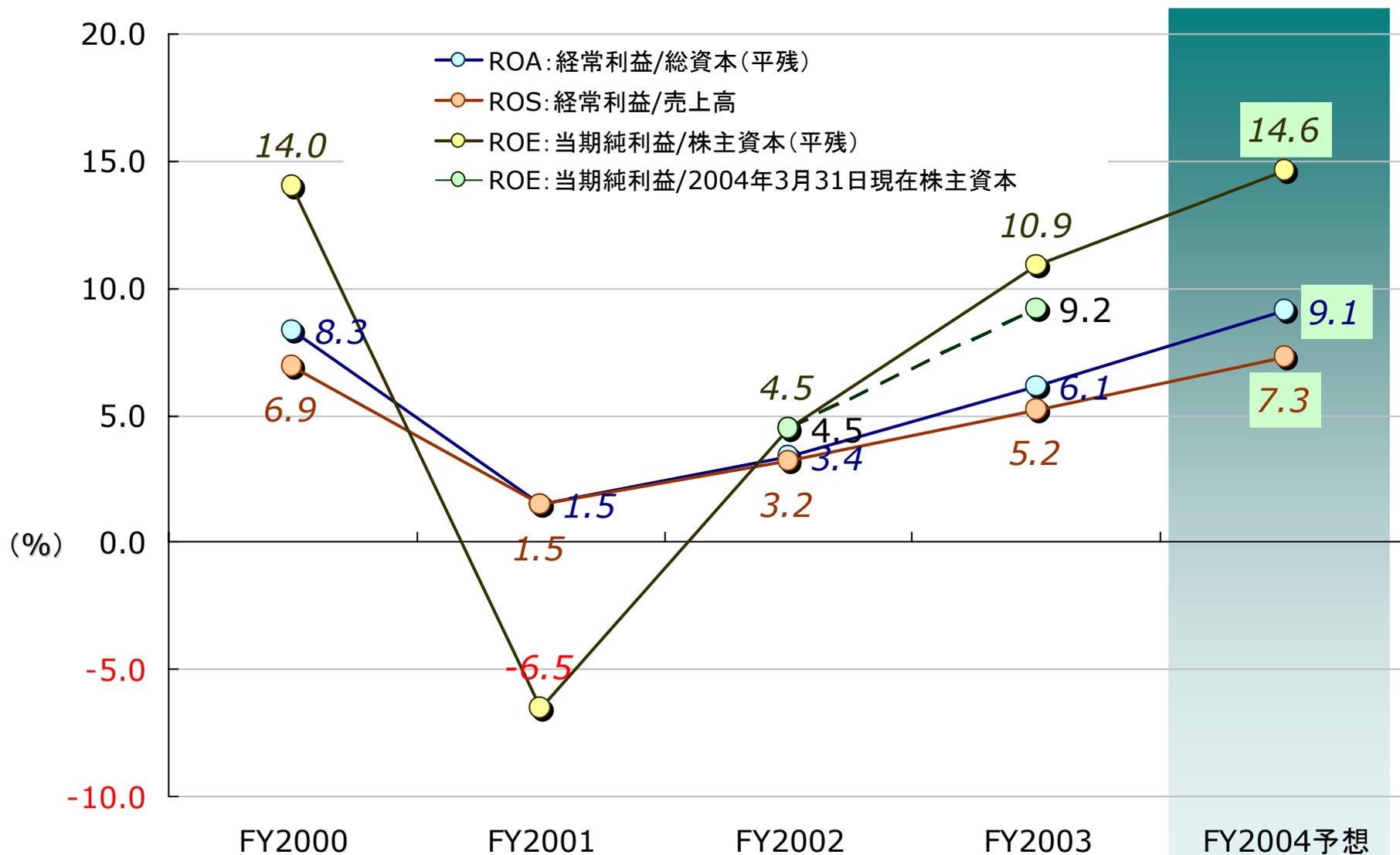
# 設備投資・減価償却費予想



# フリーキャッシュフロー予想



# 主な経営指標の推移



**EPSON**

---